

令和8年度 アオコ情報（河川 No. 10）

8月4日に実施した調査の結果についてお知らせします。

- フィコシアニン濃度^{※1}の最大値は、新川及び備前川でアオコレベル2相当^{※2}、土浦沖合でアオコレベル1相当でした。

新川、備前川及び土浦沖合のアオコレベル

<新川>

- ・ 神天橋及び新港橋でアオコレベル2相当（フィコシアニン濃度：180～301 µg/L）、新川河口沖でアオコレベル1相当（フィコシアニン濃度：125 µg/L）でした。

<備前川>

- ・ 岩田橋、竹中橋及び備前川河口沖でアオコレベル2相当（フィコシアニン濃度：165～193 µg/L）でした。

<土浦沖合>

- ・ 土浦沖合①及び土浦沖合②でアオコレベル1相当（フィコシアニン濃度：71～122 µg/L）でした。

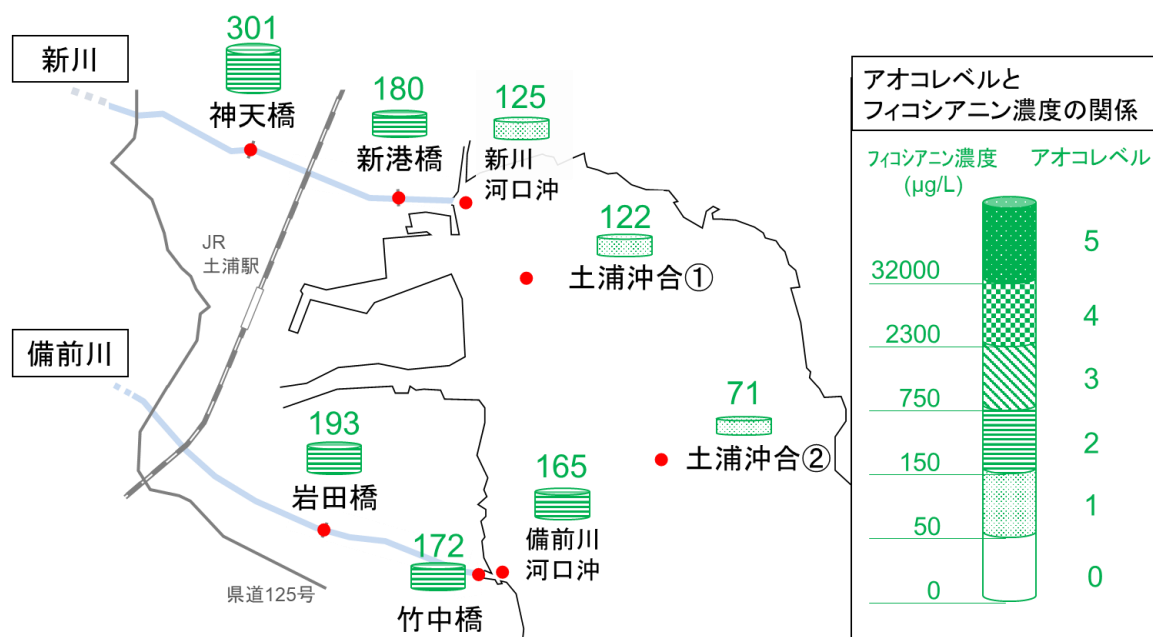


図1 フィコシアニン濃度の分布

※1 フィコシアニン

アオコの原因となる植物プランクトン（藍藻類）に含まれている色素です。フィコシアニン濃度はアオコの現存量と一定の相関があるため、アオコ現存量の目安になると考えられています。

※2 アオコレベル

アオコの発生状況を視覚的に把握するための指標です（参考：国土交通省霞ヶ浦河川事務所 HP：<http://www.ktr.mlit.go.jp/kasumi/kasumi00313.html>）。フィコシアニン濃度は、アオコレベル1で50 µg/L程度、アオコレベル2で150 µg/L程度、アオコレベル3で750 µg/L程度、アオコレベル4で2300 µg/L程度、アオコレベル5で32000 µg/L程度です（小日向ら、2012）。各レベルの写真は、別紙に掲載しています。

● 調査結果の詳細

表 調査結果

	新 川			備前川			土浦沖合	
	神天橋	新港橋	河口沖	岩田橋	竹中橋	河口沖	①	②
採水時刻	8月4日	8月4日	8月4日	8月4日	8月4日	8月4日	8月4日	8月4日
	10:17	10:02	9:41	10:43	11:02	9:17	9:34	9:25
水温 (°C)	27.6	27.3	28.6	28.3	27.5	27.3	28.4	27.8
pH	8.8	8.8	9.1	8.9	8.9	9.2	8.9	8.8
EC (mS/m)	26.3	42.0	30.0	26.5	27.3	28.7	30.8	30.9
透視度 (cm)	21	31	12	8	9	14	12	12
フィコシアニン (μg/L)	301	180	125	193	172	165	122	71
クロロフィル a (μg/L)	238	120	73	99	138	96	80	49

● (参考) アオコレベル (https://www.ktr.mlit.go.jp/ktr_content/content/000042117.pdf)

